

## 令和4年第10回教育委員会会議

### 1 日 時

令和4年7月21日(木)

開会 13時30分

閉会 13時43分

### 2 場 所

県庁行政庁舎 17階 教育委員会室

### 3 出席者

北野喜樹教育長、新屋長二郎委員、新家久司委員、眞鍋知子委員、高野勝委員、浅蔵一華委員

### 4 説明のため出席した職員

中山隆志教育次長、塩田憲司教育次長、金子俊一教育次長、太田大樹庶務課長、岡橋勇侍教職員課長、北島公之学校指導課長、岩木智子生涯学習課長、辻江冬樹文化財課長、居村吉記保健体育課長

### 5 報告事項

報告第1号 令和5年度石川県立盲学校・ろう学校寄宿舍指導員採用候補者選考試験の実施について

報告第2号 「いしかわ師範塾」第10期生学生クラス標準コースの募集結果について

### 6 審議の概要

#### ・開会宣告

北野教育長が開会を告げる。

#### ・質疑要旨

以下のとおり。

報告第1号 令和5年度石川県立盲学校・ろう学校寄宿舎指導員採用候補者選考試験  
の実施について（岡橋教職員課長説明）

昨年度、32年ぶりに実施しました盲学校・ろう学校の寄宿舎指導員採用候補者選考試験について、今年度も実施いたします。採用数については、今後の退職状況を踏まえ、若干名とします。寄宿舎指導員の職務内容は、寄宿舎における児童又は生徒の日常生活上の世話及び学習指導や生活指導に従事するものであります。募集期間は8月16日（火）から9月2日（金）までとし、選考試験は、県立金沢西高等学校において、一般知識及び特別支援教育に関する基礎的な専門知識を問う総合教養と寄宿舎指導員としての意欲、適性等をみる作文を含めた筆記試験、適性検査及び個人面接を10月2日（日）に実施することとしております。選考結果の通知につきましては、10月28日（金）に発送し、併せて、同日の午後3時に県教育委員会のホームページに掲載することとしており、しっかりと能力・資質を見極めて採用決定したいと考えております。

【質疑】

（眞鍋委員）

寄宿舎指導員の方は、寄宿舎で生徒と一緒に住むのでしょうか。

（岡橋教職員課長）

一緒に住む訳ではありませんが、常時、必ず寄宿舎指導員が寄宿舎にいます。児童生徒が寝ている時であっても、寄宿舎指導員がいるという実態になっています。

（眞鍋委員）

何名かいらっしゃって、交代で勤務されるということでしょうか。

（岡橋教職員課長）

そのとおりです。

（北野教育長）

自宅から通勤して、泊まっています。それを交代で勤務しています。

## 報告第2号 「いしかわ師範塾」第10期生学生クラス標準コースの募集結果について（北島学校指導課長説明）

7月30日に開講する「いしかわ師範塾」学生クラス標準コースにつきましては、6月1日から募集を開始し、7月1日に締め切りました。募集結果について、その概要を報告させていただきます。まず、「1 受講申込者」ですが、昨年度比、プラス8人の163人の受講申込みがありました。平成25年度の設立時は、受講生95人でのスタートでしたが、年々増加し、10年目の節目となります今回は、スタート時の約1.7倍に当たる過去最多の受講申込者数となっております。

次に「2 標準コースの概要」でございますが、(1)から(3)にありますように、本県の公立学校教員を目指す大学3年生と大学院1年生を対象に、7月30日から翌年6月24日まで、毎月1回、主に土曜日に全12回開講し、講義・演習など全33講座を実施することとしております。また、少人数による模擬授業の講座を毎回実施することに加えて、県内の公立小・中・高等学校で教育活動を体験する学校現場での実習なども実施することとしております。なお、昨年度の新卒の教員採用試験の合格者151名のうち、師範塾出身者は110名と約73%となっているところであり、学校現場からの師範塾出身の新採教員への評価は、総じて高いものとなっているところでもあります。いしかわ師範塾では、今後も、塾頭以下17名の経験豊かな指導員が、本県の教育水準の維持向上を図るため、教員を目指す学生などに対して、より実践的な方法で、教員としての心構えや授業の基礎を教え、即戦力として教育現場で活躍できる人材の養成に取り組んでまいりたいと考えております。

### 【質疑】

（新屋委員）

受講申込が過去最多になったことは、非常に喜ばしいと思います。163名のうち、小学校志望などの内訳はわかりますか。また、合格者151名のうち110名が師範塾出身とのことでしたが、これは小学校の教員の話でしょうか。

（北島学校指導課長）

受講申込者163名の内訳ですが、小学校志望が105名、中学校・高校志望が55名、栄養教諭志望が3名です。

（金子教育次長）

合格者については、大学を卒業したばかりの新卒者の合格者が151名で、そこに占める師範塾出身者が110名で73%となっています。

（新家委員）

良い、悪いという話ではなく、この内容については新聞にも出ていましたが、金沢学院大の生徒さんが一番多いという記事が出ていました。これは推測ですが、昔は金沢大学が一番多かったのかなと思います。金沢大学との連携を最近されている中で、

少しさみしいなと思っ­ていま­して、金沢大学の教職課程にも、もっ­と PR をされたらよいのではないかなと思­います。

(岡橋教職員課長)

PR については、ご指摘のとおり、もっ­ともっ­としていく必要があると考­えておりま­す。金沢大学と県教育委員会での連携はずっ­と昔からしてありま­して、その一環として、先日も行いま­したが、学校教育学類の方と県教育委員会との懇談会なども実施していま­す。今後とも連携を進めていきたく­と思­います。

(新家委員)

いろいろと知恵を絞っていただき­て進めてくだ­さい。よろしくお願­いしま­す。

- ・ 閉会宣言

北野教育長が閉会を告げる。